

平成28年度 りんご技術情報（第4号）

大崎農業改良普及センター
TEL：0229-91-0727
平成28年9月

< 生育状況 >

9月9日時点の果実の肥大状況は平年を上回っています。

表1 平成28年産 果実の肥大状況(9月9日) (調査地点：色麻町)

品種		タテ径	ヨコ径
ふじ	本年(mm)	74.7	82.6
	平年(mm)	70.6	78.1
	<u>平年比</u>	<u>106%</u>	<u>106%</u>

< 今後の管理 >

(1) 葉摘み

- ・葉摘みを行う場合には、下記に留意して作業を行いましょう。

開始時期：中生種→おおよそ収穫25日前～30日前

晩生種→おおよそ収穫30日前～40日前

実施手順：収穫までに2回に分けて実施し、1回目は果実に直接ついた果そう葉、2回目は果実周囲の葉を除去します。

注意点：果実温度が高くなると日焼けが発生しやすくなるので、特に樹体南～西側に着果した果実については、十分気温が下がった頃に実施しましょう。

(2) 玉回し

- ・玉回しを行う場合は、下記に留意して作業を行いましょう。

開始時期：果実の30%程度着色したら1回目を実施し、その後葉摘みと併せて2回目を実施します。

< 病害虫情報 >

○発生予察情報 (宮城県病害虫防除所 平成28年8月30日発行)

病害虫名	発生量	予報の根拠
斑点落葉病	やや多	<ul style="list-style-type: none">・巡回調査の結果、新梢及び徒長枝ともに発生量は平年並であった(/ ±)。・高温多湿が発生に好適であり、向こう1か月の気温は高く、降水量は多い予報となっている(/ +, +)。

注) 予報の根拠…(+)：多くなる要因 (±)：平年並になる要因 (-)：少くなる要因

○防除のポイント

(1) 斑点落葉病

- ・管内でも、一部で発生の多いほ場がみられます。
- ・発生の多いほ場では、9月中旬に防除を行う。

(2) 輪紋病・炭そ病

- ・発生の多いほ場では、9月中旬に防除を行う。なお、炭そ病の発病果は二次伝染源となるため、見つけしだい摘み取り適切に処分する。

(3) 褐斑病

- ・現在少発生でも、降雨が続くと多発することがあるので徹底して防除する。昨年秋に発生したほ場では特に注意する。

○農薬使用上の注意

- ・品種による収穫時期の早晚を考慮し、収穫前日数に注意して薬剤を選定してください。
- ・薬剤は、葉裏や果実、徒長枝の先端にも充分付着するよう、ていねいに散布してください。

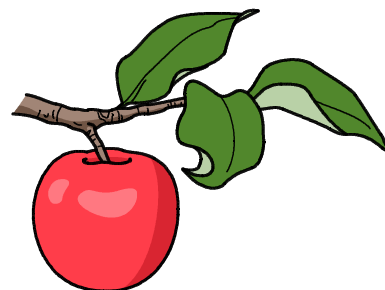
< 農林産物品評会が開催されます >

平成28年10月15日(土)から16(日)にかけて宮城県庁、勾当台公園市民広場を会場に「みやぎまるごとフェスティバル2016」が開催されます。

このフェスティバルでは、県内の農林業者、製造加工者等が一堂に会し、県産品や技能者作品等の展示、販売を行います。

例年どおり、農林産物及び花き品評会も実施しますので、自慢の農産物を出品くださいますようお願い申し上げます。

品評会詳細は下記のとおりです。



○農林産物品評会について ～出品を募集します！～

- 1 出品物：果実（りんご、なし）
- 2 出品規格：5kg段ボール詰め+1個（食味確認用）
- 3 出品申込：平成28年10月3日（月）（鈴木までご連絡ください）
- 4 搬入日時：平成28年10月14日（金）午前中を予定

- ※受け取り場所など詳細は申し込み後ご連絡します
- 5 必要事項：申込時に、住所、氏名、電話番号、品目名、品種名をお知らせください。

6 その他

- ①出品物に関しては、品評会会場にて市場価格で販売させていただきますので、お返しすることはできません。なお、売上金は後日お渡しいたします。
- ②自慢の農産物を来場者にPRできるよう、自らが作成したPRパンフレット等（宅配注文書等を含む）を配置できますので、お申し込みの際、御相談ください。是非、多くの出品をお待ちしています。
- ③うるち米、野菜等の出品物についても普及センター鈴木、今野までお問い合わせください。